

大阪市地域公共交通利便増進実施計画〈北港テクノポート線〉

■大阪都心部から、夢洲に整備される大阪の新たな国際観光拠点へのアクセスを向上させるとともに、臨海部における交通の円滑化を図るため、北港テクノポート線(コスモスクエア駅～(仮称)夢洲駅間)の整備をおこなう。

【計画区域】北港テクノポート線 コスモスクエア駅 ～ (仮称)夢洲駅

【計画期間】2021年(令和3年)3月～2025年(令和7年)3月

【事業内容】北港テクノポート線整備事業



区間	コスモスクエア駅～(仮称)夢洲駅
建設延長	複線 約3.2km
設置駅	コスモスクエア駅(既設)、(仮称)夢洲駅
総事業費	約984億円
整備手法	償還型上下分離方式
事業の実施主体	整備: 大阪市 株式会社 大阪港トランスポートシステム(第一種鉄道事業者) 運行: 株式会社 大阪港トランスポートシステム(第一種鉄道事業者)
輸送需要	約6万人/日
開業目標	2025年春予定

【事業実施による効果】

- ① 都市鉄道ネットワークの拡充(大阪都心部、関西国際空港、新幹線新大阪駅からのアクセス改善)
- ② 港湾における物流の効率化

区間	経路	所要時間
大阪(梅田)-夢洲	○事業実施前 地下鉄+バス	地下鉄 30分 バス 10分 =合計 40分
	○事業実施後 地下鉄	地下鉄 34分

区間	経路	所要時間
関西国際空港-夢洲	○事業実施前 南海空港線+JR大阪環状線 +地下鉄+バス	南海空港線 60分 JR大阪環状線 10分 地下鉄 10分 バス 10分 =合計 90分
	○事業実施後 南海空港線+JR大阪環状線 +地下鉄	南海空港線 60分 JR大阪環状線 10分 地下鉄 14分 =合計 84分